

Vol.68 新 まるとみ 新聞

発行所
北九州市若松区本町 1-1-33
丸富産業（若松区役所前）
Tel.093-751-1081

すまい^{de}スマイル
元年10月号



大量生産されるようになり、また鋳型のガラスを作ることもできるようになり、建材としての窓ガラスが誕生します。

教会のステンドグラスが作られるようになり、そして13世紀に不純物が取り除かれて透明なガラスが作られるようになるとヨーロッパ各地にガラス製造技術が拡散。18世紀には一枚の板ガラスを作る技術が開発されますが、現在のような安定した質の板ガラスが大量生産されるようになるには20世紀後半まで待たなければなりません。

すまいライフ



住まいの雑学



ガラスの歴史

矢じりは天然ガラス製
みなさんはガラスが何からできているかご存じですか？主な原料は珪砂（けいしゃ）といって珪石（石英）を細かく砕いた砂。それに草木を燃やした灰や石灰を混ぜ、溶かして作ります。どれも原価が安いので、100円均一ショップでもたくさんのガラス製品が売られているというわけです。

石器時代に世界中で石庖丁や矢じり、槍の刃などとして利用された黒曜石は、溶岩がガラス状に固まってできた天然ガラスの代表です。



日本で最初に作られたガラスは弥生時代の勾玉（まがたま）だといわれています。しかしその後、陶磁器や漆器の製造技術が高かったせい江戸時代までガラスは普及しませんでした。明治時代になってようやく西洋式のガラス製造が始まり、現在では世界有数のガラス製造技術とシェアを誇っています。

陶磁器派だった日本

リフォームの基礎知識

Basic Knowledge

屋根材選びのポイント

屋根は雨風などの厳しい環境にさらされるため、屋根材は機能をよく知ることが大切です。最近の住宅でよく使われる屋根材の特徴をみてみましょう。

- ◇スレート瓦
安価で施工しやすいが、デザインが自由で、高いことから新築シェアのトップ。軽量で地震に強く耐火性も◎ですが、防音、断熱性は△。耐用年数は30年。防水機能を維持するため10〜15年おきに塗装が必要で経済性はよくありません。
- ◇ガルバリウム鋼板
金属なのでたいへん軽く、防炎性、デザイン性にすぐれて大の欠点です。
- ◇ジンカリウム
ガルバリウム鋼板の表面を石粒でコーティングすることで金属材の弱点を克服し、耐久性、デザイン性、断熱、防音、防水、防炎性◎。耐用年数も50年と長く、基本的にメンテナンス不要。材工費はやや高めですが経済性は○。近年のリフォームで人気の高い屋根材です。
- ◇アスファルトフラ
イバルシングル
さまざまな形状の屋根に施工できるデザイン性◎の屋根材。耐久性、断熱、防音、防水、防炎性◎のためアメリカでは80%のシェアを誇ります。耐用年数30年、10〜15年ごとにメンテナンスが必要で経済性も△です。

います。耐用年数は30年。20年に1回程度の塗装が必要なのため経済性は△。非常に薄いので防音性や断熱性、常時の防水性も△です。

※メンテナンスフリーの屋根材でも下地材の補修は必要です。
※文中の耐用年数はメーカー公表値を参考とした最長年。

トコロ変われば

玄関ドアが開けられませんか？

ドイツが固定されているだけ、もすこすストレスを感じて。

ドイツの玄関は一般的にオートロック式。なので、鍵を忘れて外に出ると締め出されてしまいます。ラッチボルトが掛かるだけなく、

のですが、玄関にはドアノブがないか固定されていて回らないので開けることができません。開かないけれど施錠されているわけではなく、

普通は鍵で施錠をしてから外出します。こうしてダブルロックされた玄関ドアを開ける際はまず、鍵穴に鍵を差し込んで左

右どちらかに2回転させて解錠し、さらにも鍵を使います。このとき内側から鍵を差したままにしておくと外から鍵が使えません。防犯対策になるので差しっぱなしの人も多いのですが、ほかに家族や同居人がいる人は注意が必要となります。



また家の中から玄関を施錠する場合にも鍵を使います。このとき内側から鍵を差したままにしておくと外から鍵が使えません。防犯対策になるので差しっぱなしの人も多いのですが、ほかに家族や同居人がいる人は注意が必要となります。

しの人も多いのですが、ほかに家族や同居人がいる人は注意が必要となります。

ちがいは？

書留と簡易書留

書留とは、現金や金券類、宝飾品、重要書類などの貴重品を送る場合に使う特殊取扱郵便物のこと。一般書留と現金書留があり、輸送中に破損したり紛失した場合には一般書留50万円、現金書留50万円を上限（事前に申告がない場合はそれぞれ10万円と1万円）として実損額が賠償金額以外にも

賠償されます。特に現金と宝石・貴金属については書留（現金は現金書留）で送ることが法律で義務づけられているので注意が必要です。



若松つながり、仕事仲間と会津若松に行ってきました。写真は会津若松城（鶴ヶ城）